

沖縄県石垣市大浜方言の動詞資料:「食べる」,「来る」,「煮る」

占部由子

(九州大学大学院/ 日本学術振興会特別研究員 DC)

1 はじめに

本報告では沖縄県石垣市大浜集落の方言(以下,大浜方言)の動詞活用(「食べる」,「来る」,「煮る」)の調査結果と,現時点で明らかになっている範囲での活用体系について述べる。§2では大浜集落の地理と歴史,大浜方言の系統分類,先行研究について述べる。§3では調査の概要として,調査項目と方法について述べる。§4では現時点で明らかになっている活用体系を,主節と従属節に分けて示す。§5では今後の課題について述べ,その後に補遺としてカナ表記と音韻表記の対応と,調査結果例文を付す。

2 石垣島大浜方言の概要

大浜方言は石垣島の南東部にある大浜集落で話されている方言である。石垣島は琉球列島最南部の八重山諸島に位置する。石垣島は,八重山諸島の中で西表島について2番目に大きく,南ぬ島石垣空港と離島へ渡る船のターミナルがあることから,八重山地域の要所となっている。

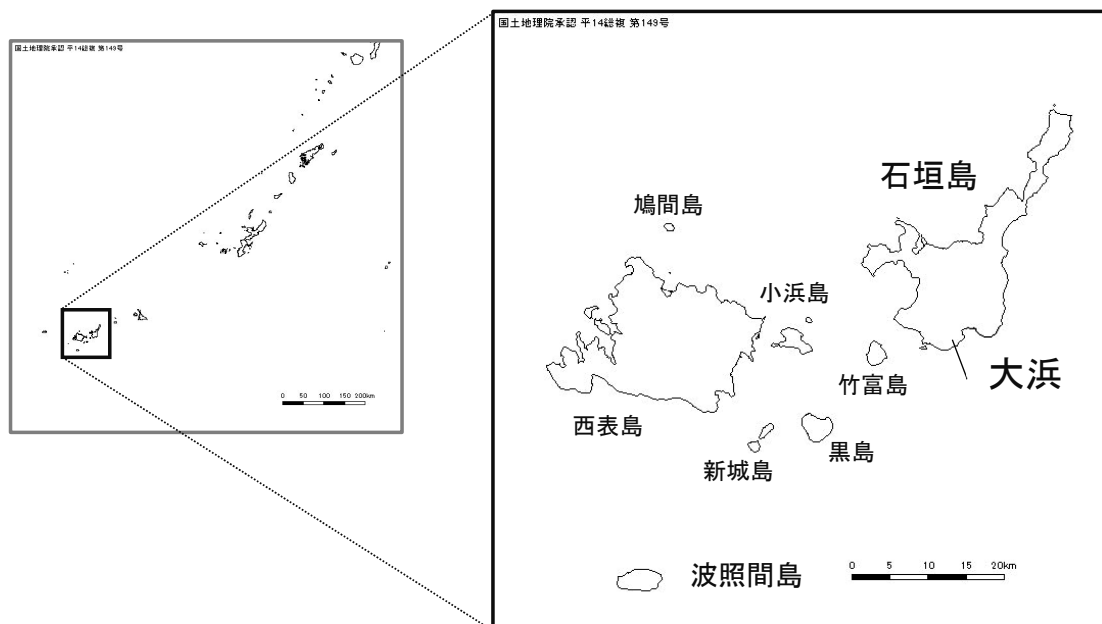


図1. 石垣島と大浜集落の位置

大浜集落は石垣島の南東部に位置し,西は真栄里集落,東は宮良集落と隣接している。歴史的には,琉球王府に反旗を翻したオヤケアカハチが,石垣島での拠点としていたこ

とで知られており（八重山歴史編集委員会（編）1954）、集落内にはアカハチの碑が建てられている。

Pellard (2015) の系統分類に従うと、大浜方言は系統的に南琉球八重山語に属する。八重山語内の系統的な位置としては、石垣島の中心街で話される四箇方言に近いとされる（ローレンス 2000）。しかし、石垣島島内の各方言の記述は、四箇方言、川平方言、宮良方言についての研究が中心であり、それ以外の集落の方言の記述が不足している。そのため、石垣島内の方言間の系統分類については大浜方言をはじめ石垣島内の方言の記述研究を行った後に検討する必要がある。

歴史的には明和の大津波の後に、大浜集落に波照間島から 300 人規模の移住があった（武者・永瀬 2000）。しかし、共時的な大浜方言の語彙・文法体系は石垣島の他の集落の体系に近い。これは、同じように波照間島からの移住があった白保集落が、現在でも波照間島方言に近い体系を保っているのと状況が異なっている。

大浜方言に関する先行研究として、平山ほか (1967) と名嘉真 (1989) がある。平山ほか (1967) は先島諸島の各地の音韻、アクセント、動詞形容詞の活用と語彙を収集しており、その中の 1 地点として大浜方言が含まれている。名嘉真 (1989) は動詞を対象とし、活用体系と「書く」の例文と動詞語彙を示している。しかし、平山ほか (1967) と名嘉真 (1989) の記述ではどちらも日本語学で用いられる活用体系を前提としており、個別言語の体系に基づく記述はなされていない。そこで本稿は大浜方言の記述研究の初期段階として、通信調査により得られた動詞活用資料の提示とそれを用いた動詞活用体系の初期報告を行う。

3 調査概要

コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ、調査は調査票を郵送して行った。調査票は狩俣氏作成の動詞活用調査票のうち、「食べる」、「来る」、「煮る」の 3 つの活用について調査するためのものを用いた。調査票で設定されている調査項目を (1) に示す。

- (1)
 - a. 動詞語彙: 「食べる」、「来る」、「煮る」
 - b. 肯否: 肯定, 否定
 - c. 断続: 意志, 疑い, 質問, 推量, 断定, 命令, 条件, 中止, 目的, 連体
 - d. ムード: 意志, うらめ, 仮定, 勧誘, 強調形, 禁止, 契機, 原因, 条件, 譲歩, 先行形, 前提, 第三中止, 第二中止, 同時形, 非強調形, 命令, 目的, 確認要求, 疑問詞疑問, 肯否疑問
 - e. 時制: 非過去, 過去, 第二過去

調査項目のうち、「断続」は節のタイプに関する調査項目であり、主節として現れるもの（意志, 疑い, 質問, 推量, 断定, 命令）と従属節として現れるもの（条件, 目的,

中止, 連体) についての例文が作成されている。「断続」の各調査項目において「ムード」と「時制」のいずれかで区別が見られる場合は, それぞれを組み合わせて調査票が作られている。「断続」の各調査項目と, そこで用いられた「ムード」と「時制」の区別を(2)に示す。各項目において, ムード / テンスの順で表す。なお, 条件についてはテンスの区別があるものとなないものがあるため, それぞれ分けて記載している。

- (2)
- a. 意志: 意志 / テンス区別なし
 - b. 疑い: 非強調形 / 非過去, 過去, 第二過去,
 - c. 質問: 疑問詞疑問, 肯否疑問 / 非過去, 過去, 第二過去
 - d. 推量: 非強調形 / 非過去, 過去, 第二過去
 - e. 断定: 非強調形, 強調形 / 非過去, 過去, 第二過去
 - f. 命令: 意志, 勧誘, 禁止, 命令 / テンス区別なし
 - g. 条件: うらめ, 仮定, 契機, 条件, 譲歩, 前提 / テンス区別なし
 - h. 条件: 原因 / 非過去, 過去, 第二過去
 - i. 中止: 先行形, 第三中止, 第二中止, 同時形 / テンス区別なし
 - j. 目的: 目的 / テンス区別なし
 - k. 連体: ムード区別なし / 非過去, 過去

(2) の調査項目に肯否を組み合わせた計 212 文を, 大浜集落生え抜きの 1939 年生まれの男性に調査を依頼し翻訳していただいた。回答はすべてカナ表記による。回答していただいた方言訳を筆者が入力し, 記載している。以下は得られたデータに基づいて動詞の活用体系を示すが, その際にはカナ表記で得られたデータを筆者が音韻表記に変換して記述する。この音韻表記は 2020 年 2 月までの対面調査において得られたデータに基づくものである。語境界については音声での網羅的な確認ができないため, 得られたデータの分かち書きに従う。なお, 音韻表記やカナ入力に際し誤謬があった場合は, 全て筆者の責任である。

4 動詞形態論

調査した 3 つの語彙「食べる」, 「来る」, 「煮る」の活用体系を, 主節と従属節に分けて述べる。このうち, 「来る」については尊敬の意味を含む他の語根 oor- 「いらっしゃる」で回答された例文もあるため, 「来る」で回答されたものと区別している。「煮る」についても, nees-で回答されたものと bagas-で回答されたものがあるため, それぞれ区別している。

4.1 主節

主節(意志, 疑い, 質問, 推量, 断定, 命令)に関する調査項目で得られた活用体系を表 1 にまとめる。現時点での分析による形態素境界をハイフン (-) で示す。主節に

現れる動詞は肯定、テンス (過去・非過去)、ムードの中でも命令と意志を区別する。テンスの区別について、現時点のデータでは過去形と第二過去形での区別は見られてない。肯定の非過去形には、-n が付くものとつかないものの2つが見られた。現時点では-n の機能が特定できていないため、どちらも肯定非過去形とし、行を分けて記載している。疑問に関しては、非過去の場合に疑問を表す形式が見られる。これは、疑問詞疑問と肯定疑問のどちらでも使われる。過去の場合には疑問を表す専用形式は見られなかった。推量は、非過去形または過去形に *hazu* や *saa* をつける。

表 1. 主節における活用体系

	食べる	炊く	煮る	いらっしゃる	来る
語幹	fa- ~ fo-	bagas-	nees-	oor-	ku- ~ ki-
肯定・非過去	fa-u	bagas-u	nees-u	oor-u	ku-u
	fa-u-n	bagas-u-n			ku-n
肯定・過去	fa-uda	bagas-uda	nees-uda	otta/ oorida	kuu-da
否定・非過去	faa-n-u	bagas-an-u	nees-an-u	oor-an-u	kuu-n-u
否定・過去	faa-n-atta	bagas-an-ada	nees-an-ata		kuu-na-ata
肯定・非過去・疑問	fo-ya	bagas-ya			ki-ya
肯定・命令	fo-ya	bagas-yaa			kuu
禁止	fa-na		nees-ana		kuu-naa
意志	fa-a		bagas-aa		ku-n

語幹について、現時点では「食べる」で *fa-~fo-* という2つの語幹が、「来る」では *ku-~ki-* という2つの語幹が、活用に応じて交替するとして分析している。「食べる」の *fo-* という語幹と、「来る」の *ki-* という語幹はどちらも肯定非過去疑問形で、「食べる」に関しては肯定命令形でも現れる。このうち「食べる」については、非過去形が *foo, fon*, 肯定過去形が *fooda* であるため、ここでも *fo-* という語幹が現れると分析できる可能性がある。現時点では、肯定非過去形の基底を *fa-u, fa-u-n*, 肯定過去形の基底を *fa-uda* として分析し、*au* 連続が融合して *oo* になり、*foo, fon, fooda* になると分析している。この点についてと、「来る」の語幹の交替については、従属節のデータを補って分布を調べる必要がある。

4.2 従属節

従属節 (条件, 目的, 中止, 連体) のうち, 中止, 目的と条件のうちテンスの区別がないものを表2にまとめる。条件形のうち, *-uka* の分布が広く, 仮定, 契機, 条件, 原因, 前提で用いられている。*-ki* は条件の中でも原因を表し, かつ否定のときに用いられている。「いらっしゃる」の否定原因形 *oonnakido* と「来る」の否定原因形 *kuunakido*

に現れている do は焦点標識の du である可能性がある。

表 2. 主節における活用体系

	食べる	炊く	煮る	いらっしゃる	来る
語幹	fa- ~ fo-	bagas-	nees-	oor-	ku- ~ ki
肯定・条件	fa-uka			oor-uka	kuu-ka
否定・条件	fa-ana-aka	bagas-an-aka		on-na-aka	
否定・原因	fa-ana-aki	bagas-an-aki	nees-an-aki	oon-na-ki-do	ku-un-aki-do
肯定・条件	fa-uban				ku-uban
肯定・中止形	fo-itekara	bagas-ite			ki-itekara
否定・中止形	fa-ana-ate		nees-ana-ate		
肯定・中止形	fa-i		nees-i		
肯定・同時形	fa-itana	bagas-intara			
肯定・目的	fa-ini				

原因に関する調査例文には非過去と過去の区別が設けられていたが、大浜方言の場合、従属節ではテンスの区別をせず、-uka か -ki を用いる。もしくは、(3c) のようにそれ以外の表現を使って言い換えがなされている。

- (3) a. イチフダーヌ クーカー マーズン アサブダ
 icihu-daa=nu kuu-kaa maazun asab-uda
 いとこ-PL=NOM 来る-CSL 一緒に 遊ぶ-PST
 「いとこたちが来たから、一緒に遊んだ。」
- b. ウトゥドヌ クーナキド ウトゥドノ トズン
 utudo=nu ku-un-aki=do utudo=no tozu=n
 弟=NOM 来る-NEG-CSL=FOC 弟=GEN 妻=ADD
 クーナ
 kuu-n-u
 来る-NEG-NPST
 「弟が来ないから、弟の妻も来ない。」
- c. アツツァン フォー サシミ カイ クバ
 acca=n fa-u sasimi ka-i k-uba
 明日=ADD 食べる-NPST 刺し身 買う-SEQ 来る-IMP
 「明日も食べる刺し身を買って来い。」

条件を表すもののうち、songa, munun, mun がつくものにはテンスの区別が見られた。これらは条件に関する調査例文のうち、うらめ (~したのに) に関する例文で用いられ

ている。songa, munun, mun の間の違いについては今後の課題である。

表 3. 条件・うらめの調査例文で現れた形式

	食べる	炊く	煮る	いらっしゃる	来る
語幹	fa- ~ fo-	bagas-	nees-	oor-	ku- ~ ki
肯定 非過去	fa-u-songa	bagas-u-songa	neeser-u-n mun		
肯定 過去	fa-uda-songa	bagas-uda- songa		oorinu munun	
否定 非過去	fa-n-songa				kuumun
否定 過去	fa-una-ata- songa				ku-un-ata- songa

連体に関する調査例文で現れた形式を表 4 にまとめる。連体修飾の場合にはテンスの区別が見られた。これは、主節の非過去形と過去形で見られた形式と同一である。「炊く」と「煮る」では、肯定・非過去のときにそれぞれ 2 形式見られた。このうち表 4 中の後者の形式 (bagaseeru と neeseru) がほかの八重山語でアスペクトを表す形式に対応する可能性が考えられるが、この点については確認が必要である。

表 4. 連体修飾の調査例文で現れた形式

	食べる	炊く	煮る	いらっしゃる	来る
語幹	fa- ~ fo-	bagas-	nees-	oor-	ku- ~ ki
肯定・非過去	fa-u	bagas-u-n/ bagas-er-u	nees-u/ nees-er-u	oor-u	
肯定・過去	fa-uda			oor-ida	
否定・非過去	faa-n	bagas-an	nees-an-u	or-an	kuu-n
否定・過去	faa-na-ata	bagas-an-atta		kuu-na-ata	

5 今後の課題

本報告では、現時点で得られたデータに基づき、主節と従属節の各環境に分けて活用形式のまとめを行った。今後の課題として、本プロジェクトのために設定された動詞活用に関する調査票を用いた調査を行う必要がある。それに基づいて動詞形態論の分析を行い、適宜補完の調査を行う。

略号一覧

-: 接辞境界/ =: 接語境界/ ADD: 累加/ CSL: 理由/ FOC: 焦点/ GEN: 属格/ IMP: 命令/
NEG: 否定/ NOM: 主格/ NPST: 非過去/ PL: 複数/ PST: 過去/ SEQ: 継起/

参照文献

- 平山輝男・大島一郎・中本正智 (1967) 『琉球方言の総合的研究』 東京: 明治書院.
- ローレンス, ウェイン (2000) 「八重山方言の区画について」 石垣繁 (編) 『宮良當壯記念論集』 547-559. 沖縄: ひるぎ社.
- 武者英二・永瀬克己 (2000) 「八重山地方の建築的遺構と民家・集落」 法政大学沖縄文化研究所沖縄八重山調査委員会 (編) 『沖縄八重山の研究』 329-403. 東京: 相模書房.
- 名嘉真三成 (1989) 「八重山大浜方言の動詞活用」 『琉球大学教育学部紀要 第一部・第二部』 34: 1-11.
- Pellard, Thomas (2015) The Linguistic archeology of the Ryukyu Islands. In: Patrick Heinrich, Shinsho Miyara and Michinori Shimoji (eds.) *Handbook of the Ryukyuan Languages: history, structure, and use*, 13-37. Berlin: Mouton de Gruyter.
- 八重山歴史編集委員会 (編) (1954) 『八重山歴史』 沖縄: 八重山歴史編集委員会.

謝辞

本プロジェクトの調査に際し、調査にご協力いただいた大浜方言の話者の方とご家族に記して感謝申し上げます。

補遺：カナ表記と音韻表記の対応

長母音は「ー」、促音は「ッ」、コーダに立つ n は「ン」で表される。

	a	i	u	e	o	ï	ya	yu	yo	wa
ア	ア	イ	ウ	エ	オ		ヤ	ユ	ヨ	ワ
	a	i	u	e	o		ya	yu	yo	wa
カ	カ	キ	ク	ケ	コ			キュ	キョ	クワ
	ka	ki	ku	ke	ko			kyu	kyo	kwa
ガ	ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ					
	ga	gi	gu	ge	go					
サ	サ	シ	ス	セ	ソ		シヤ	シユ		
	sa	si	su	se	so		sya	syu		
ザ	ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ	ヅ	ジヤ			
	za	zi	zu	ze	zo	zï	zya			
タ	タ	テイ	トウ	テ	ト					
	ta	ti	tu	te	to					
ダ	ダ	デイ	ドウ	デ	ド					
	da	di	du	de	do					
ツァ	ツァ	チ	ツ				チャ			
	ca	ci	cu				cya			
ナ	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ					
	na	ni	nu	ne	no					
ハ	ハ	ヒ								
	ha	hi								
ファ	ファ	フィ	フ	フェ	フォ					
	fa	fi	fu	fe	fo					
バ	バ	ビ	ブ	ベ	ボ					
	ba	bi	bu	be	bo					
パ	パ	ピ	プ	ペ	ポ					
	pa	pi	pu	pe	po					
マ	マ	ミ	ム	メ	モ					
	ma	mi	mu	me	mo					
ラ	ラ	リ	ル	レ	ロ					
	ra	ri	ru	re	ro					

調査例文

No	日本語例文	石垣島大浜方言
1	あなたは ナスを 食べるの？	ワーヤ ナスビ フォン
2	ううん、私は ナスは 食べない。	ウウン パナーヤ ナスビ ファーヌ
3	我が 家では、夏に なったら、毎日 ニガウリを 食べる。	パンチャヤ ナツ ナルカ マイニツ ゴーヤード フォウ
4	今日の 朝ごはんは 何を 食べた の？	キュヌ ストムデヌ ウボン ノード フォーダ
5	味噌汁と ごはんを 食べた。	ミスズルド ウボンド フォーダ
6	姉さんは 朝ごはんを 食べなかつ た。	ネーネヤ ストムデヌ ウボンヤ フ ァナータ
7	何故、姉さんは 食べなかったのかな あ。(独り言のように)	ノーデ ネーネヤ ファナータカヤー
8	この サトイモは 誰が 食べるの？	クヌ サータウムヤ タード フォヤ
9	おとうとがこそ 食べるんだ。私は たべない。	ウドード フォー, バナーヤ フウ ヌ
10	お前が 天ぷらを 全部 食べただろ う？	ワード テンプラ ムール フォーダ サー
11	私は 一つだけ 食べたんだよ。	パナヤ ピトゥヅド フォーダ
12	私が 食べる 前に 無く なって いた。	パード フォー マンタンガ ムール ネーナ ナリド ウダ
13	残った テンプラは、全部 弟がこそ 食べよったんだ。俺じゃないよ。	ヌクリル テンプラヤ ムール ウト ウド フォーダ バナー アラヌガラ ー

14	太郎も バナナ 食べるかなあ。(独り言のように)	タロウン バソナーリ フォンカヤー
15	太郎も 食べるだろう/食べるはず。好きだから。	タロウン フォンハヅド/フォンハズ スキヤリキ
16	お前も バナナを 食べるだろう？ うん 食べる。	ワーン バソナリ フォーハズ ウン フォーン
17	誰が お菓子を 食べたのかなあ。(独り言のように)	タード クワース フォーダカヤ
18	お菓子は 妹が 食べただろう/食べたはず。	クワースヤ ウトドド フォーダハズ
19	そこに 置いた 魚は 誰が 食べよったの？	クマンガ スクダ イズヤ タード フォダカヤ
20	犬が 食べよったのかな。(独り言のように)	インド フォダアラヌカヤー
21	隣の 猫が 食べよったはずよ。	トナリヌ マヤード フォーダハズ
22	食べるなって いったのに、食べたのか？	ファナーデ アングダソング フォーダ
23	兄さんが 食べよったから、私も 食べたんだよ。	ニーニド フォーダド パナーン フォーダ
24	兄さんが 食べよったの？ 本当なの？	ニーニード フォーダ？ フント？
25	兄さんは 三つも 食べよった。	ニーニヤ ミーツン フォーダ
26	ねえさんも 食べよっただろう？ 見ただろう？	ネーネン フォーダサー ミーダサー
27	ねえさんは 一つしか 食べなかった。	ネーネヤ ピトゥヅド フォーダ

28	昨日 食べた ソバは おいしかった。	キメー フォーダ ソバヤ ンマサーダ
29	今日も 一緒に 食べよう。	キユン マーズン ファーラー
30	今日は 街に 食べに 行こう。	キュヤ マチニ ファイニ ハラーラ
31	ご飯を 食べながら テレビを 見るな。	ンボン ファイタナ テレビ ミーナ
32	もう 片付けるから、急いで 食べる。	カタヅケ シーキ ハイシャ フォヤー
33	ぜんぶ 食べるまで 待って くれ。	ムール フォーマデ マチヒョーリ
34	お前が 食べきれないなら、俺が 食べよう。	ワード フォイイブサナーカ バードフォー
35	これは 私が 食べる。	クリヤ バード フォー
36	(もったいないから) 食べるなら 残すな。残すなら 食べるな。	モツタイ ネーナーキ フォーカ ヌクスナ ヌクスカー ファーナ
37	明日 食べる コメを 買ってきて。	アツツア フォー マイ カイ クバー
38	太郎は ご飯を 食べて 薬を 飲みよったか？	タロウヤ ンボン フォイテカラ フチリーユ ヌムダ
39	うん、 ごはんを 食べて、それから 薬を 飲んだ。	ン ンボン ファイテカラ フチリ ヌムダ
40	兄さんは 昼飯を 食べてから 畑に行った。	ニーニーヤ ピロムン フォイテカラ ハタギキ イクダ
41	弟は 昼飯を 食べないで 畑に行こうと していた。	ウトードヤ ピロムン ファーナナーテ ハタギキ イクンデ シーダ

42	肉を 食べたら 元気に なる。	ニクユ フォーカ ツカラー イデン
43	明日も 食べる サシミを 買って 来い。	アツツァン フォー サシミ カイク バ
44	今日 食べたから、明日は 食べなく ても いい。	キュウ フォーエリキ アツツアヤ ファナーテ ミシヤン
45	痩せた 女は、たくさん 食べなけれ ば お乳は 出ない。	ヤゲル ミードンヤ タカーニ ファ ーナーカ ツーヤ イデヌ
46	男は 何を 食べても、お乳は 出な い。	ピキドンヤ ノーン フォーバン ツ ーヤ イディヌ
47	だれでも しょうがを 食べれば か らだが 温かく なる。	タルン ソーンガユ フォーカ ドウ ヤ アツツァ ナルン
48	私は しょうがを 食べたのに から だが 温かく ならなかった。	パナーヤ ソーンガユ フォーダソン ガ ドウヤ アツツァ ナラナータ
49	しょうがを 食べなかったのに から だが 温かかった。	ソーンガユ ファーナータソング ド ーヤ アツツァダ
50	二郎は しょうがを 食べなくても からだが 温かいそうだ。	ジロウヤ ソーンガユ ファナーテン ドゥーヤ アツツァダ
51	太郎は 肉は よく 食べるのに 野 菜は ぜんぜん 食べない。	タロウヤ ニクヤ ヨウ フォーソン ガ ヤサイヤ ファーヌ
52	今日は 肉を 食べないから、買って 来るな。	キュウヤ ニクヤ ファーナーキ カ イ クーナー
53	昨日は 魚を 食べなかった。だか ら、今日は 食べよう。	キヌーヤ イヅヤ ファナータ ヤリ キ キュウヤ ファーバド ヤル
54	今日 買った キャベツは おいしい から、食べて みる。	キュ カウダ タマナーヤ ウンマサ ールキ ファイ ミーリ
55	その 腐った 豆腐は 食べるな。	クヌ フツアレール トウフヤ ファ ナ

56	何故 カボチャを 食べないの？ おいしくないの？	ノーデ カブツァ ファーナ？ ンマサ ネーヌ
57	腹が いっぱいだから 食べないのだ。カボチャは 好きだよ。	バダ ンツチリキ ファーナ カブチャヤ スキ
58	姉さんも 食べなかつたろう／食べなかつたはず。	ネーネン ファーナッタ／ファナータ ハズド
59	花子は カボチャを 食べないかなあ。(独り言のように)	ハナコヤ カブチャ ファーナカヤ
60	花子は カボチャを 食べないの？	ハナコヤ カブチャ ファーナ？
61	花子は 食べないだろう／食べないはず。嫌いだから。	ハナコヤ ファーナハズ／ファーナハズ スカナーキ
62	お前も カボチャを 食べないんだらう？ うん、 食べない。	ワーン カブチャ ファーナ ハズラー？ ウン ファーナ
63	もし おまえが 食べなかつたら カボチャは 残るだろう。	マズ ワーナ ファーナカ カブチャヤ ヌクルハズ
64	食べるって いったのに、食べなかつたのか？	ファイヨーデ アングダソング ファーナータ
65	お腹が 痛かったから、食べなかつたのだ。	バダヌ ヤミキド ファーナータ
66	粥が 残って いるけど、誰が 食べなかつたの？	カイク ヌクリソー タルド ファーナータカヤ
67	お前も お粥を 食べなかつたんだらう？	ワーン カイク ファーナータサ？
68	ぜんぶ 食べない うちに 片付けられたんだよ。	ムール ファーンケンガ カタツケネーヌ
69	誰も 食べないのに 芋を 煮た。	タルーン ファンソング アッコネーシル

70	誰も 食べない 物は 煮ては いけ ない。	タルーシ ファーン ムヌヤ タキヤ ナラス
71	もし おまえが 食べないなら 芋は 煮ないよ	マズ ワーヌ ファーナカ アッコ ンヤ ネーサナヨ
72	残したら もったいないから、食べな いなら 煮るな。	ヌクスーカ モツタイ ネーナーキ ファナーカ ネーサナ
73	お粥を 食べなかった 子供には お 菓子を あげない	カイユ ファーナータ ファーナキヤ クワースユ ヒーリー
74	姉さんが 東京から 来る。	ネーネヤ トウキョウ(ヤマト)ナラ クン
75	姉さんは いつ 来るの？ 明日 来 る。	ネーネヤ イツ トウキョウカラ キヤ
76	姉さんの 夫も 来るの？ うん、来るよ。	ネーネヌ ブドウン オールン？ オ オールン
77	姉さんたちが 来るから、 いとこも 来るだろう／来るはず。	ネーネヌ オールカ イチフン オールンサ ／オールンハズ
78	姉さんたちが 来るなら、ご馳走を つ くって おこう。	ネーネダーヌ オールカ シマサームヌ ス クリスカー
79	いとこたちが 来たら、いっしょに 遊 ぼう。	イチフダーヌ クーカー マーズン アサブン
80	姉さんたちは 空港から バスで 来る んだ。 タクシーじゃない。	ネーネダーヤ ヒコージョーカラ バスシドゥ クウ タクシーヤ アラス
81	姉さんたちが 来ない うちに 家の 中を 片付ける。	ネーネダーヌ クーンケンガ ヤーヌ ウチン カタヅケ ツケ
82	いとこたちが 来たから、一緒に 遊ん だ。	イチフダーヌ クーカー マーズン アサブダ
83	姉さんたちは 飛行機で 来て、船で 帰った。	ネーネダーヤ ヒコーキシ キーテ フニシ モドルダ

84	大阪の 兄さんは 来ないだろう／来ないはず。	オオサカヌ ヒジヤヤ オーラヌ／オーラヌハズ
85	なぜ 来ないの。	ノーデ オーランバ
86	忙しいから、来ないんだ。 来たくない わけ じゃない。	イスガサールキド キラリヌ キーブサーネーナ アラヌ
87	弟も 来ないの？	ウトウドン クーヌ
88	うん、弟は 仕事があるから、来ない。	オー ウトオドヤ シグトゥヌ アリキド クーヌ
89	弟が 来ないから、弟の 妻も 来ない。	ウトウドヌ クーナキド ウトウドノ トズン クーヌ
90	いどこにも 来いって いったのに、来なかったのか？	イチフキン クーデ アンダソンガ クーナター
91	いどこは 来月 ここに 来てから、仕事を 探すそうだよ。	イチフヤ ライゲツ クマキ キーテェカラ シグトゥ トメールン
92	兄さんたち、 今年 は 来なかったねえ。	ヒジヤ クトウスウヤ クーナターラー
93	何故、来なかったのかなあ。（独り言のように）	ノーデ クウナアタカヤ
94	今年 は 忙しかったから、来なかったんだよ。	クトスヤ イスガーサーリキド クーナエラリヤンラー
95	来年は 来るかなあ。（独り言のように）	エンヤ クンカヤー
96	今年 は、来なくても、来年は 来るかわからない。	クトウスヤ クーナテン エンヤ キラリユカバガラヌ
97	今日は 来なくても いいって 言ったのに、来たのか？	キュウヤ キラリテン ミシヤンデ アンダソナー クーダー

98	なぜ、来たの。	ノーデ クーダ
99	急ぎの 用事が あったから、来たんだよ。 遊びに 来たんじゃないよ。	イスギヌ ユーズノ アリキド クーダ アスピナー クーナータ
100	昨日は 来なかったんだらう？ うん、来なかった。	キヌーヤ クーナータサー
101	なぜ 来なかったの？	ノーデ クーナータ
102	忙しかったから、来なかった。	イスガサリーキード クーナター
103	おまえ おとといも 来ただらう？ うん、来たよ。	ワーヤ ブドドイン クーダサー。シー クーダ
104	明日は 来ないんだらう？ うん、畑に行くから 来ない。	アツツアヤ クーヌサー？ シー ハタギーキハリキ クーヌー
105	あさっては、家に いないから、来るな。	アシットヤ ヤーンガ ユラナーキ クーナー
106	しあさっては 君も 来るだらう？ うん、来るよ。	アシットヤ ワーン クーンサ？ ウン クン
107	花子も 来ないかなあ。来たら いいのに。(独り言のように)	ハナコン クンカヤー。クーカー ミシャソング。
108	友だちも 連れて 遊びに 来い。	ドスーン マーズン アサビナ クーヨー
109	昨日は 来なかったのに 今日 来るの？	キヌーヤ クーナントソング キュウヤ クン？
110	郵便屋は さっき 来たよ。	ユウビンヤヤ ナマサキ クーダソー
111	郵便屋は 来よったの？ 本当なの？	ユウビンヤヤ クーダ？ フント？

112	郵便屋が 来よったから、手紙が あるんだよ。	ユウビンヤヤ ケーリキド テガミン アソー
113	誰も 来ないのに 店を 開けて いるの。	タルン クームン マツヤ アケドウル?
114	客が 来るなら 店を 開ける。	ピトゥノ オーリキド アケール
115	今日は 何人、来よったの?	キュウヤ イフタル オーッタ?
116	夕方に 五人くらい 来よった。	ユウネン ゴニンバガラ オッター
117	そうか。来よったんだ。(私は見なかったけど)	アンジ オーリダ。バナヤ ミーナータソング。
118	でも 五人も 来たのに 何も 買わなかった。	アンツパン ゴニン オーリヌムン ノーン カイオンナター
119	何を しに 来たのかなあ。変な 客だったなあ。(独り言のように)	ノー シーナド オッタカヤ ミザラサル ピトゥラー
120	もし 客が 来ないなら 店を 閉めよう。	ピトゥノ オンナーカー マツヤ シミドスー
121	夜に なって 誰も 来なかったから、閉めた。	ユウル ナリテン ターン オンナーキド シミダ
122	明日は 客が 来るだろう/来るはず。	アツツアヤ ピトゥ オールハズ
123	明日 来る 客には おまけを しよう。	アツツア オール ピトゥケヤ シイブン オーシル
124	客が 来ない前(来る前に)に おまけを 用意して おこう。	ピトゥノ オーランケン シーブン ジュンビ シースカー
125	私が 言った 通り、来よっただろう?	バーヌ アングダ トール オーリタサー

126	うん、朝、来た 客が 夕方も 来よった。	ン ストウムディ オーリダ ピトウド ユウネン オーリダ
127	以前から おまけを して いれば、客は もっと 来よっただろう／来よったはず。	マイカラ シーブン シーウルカ ピトウヤ メー ン クーダハズ
128	おまけを して いたら、 来よったのかな。	シーブン セールカ オッタカヤ
129	うん、もう少しは 客が 来たはず。	ウン メーメン ピトウヤ クーダハズ
130	客が 来ない 店は つぶれる。	ピトウス オーラス マツヤヤー トウリドス
131	あの 子は 学校に 来ないで、家で遊んでいる。	クヌ ファーヤ ガッコウキ ハランクニ ヤー ンガ アスピール
132	学校に 来ながら、あの 子を 連れてこい。	ガッコウキ ハラナーカ クヌ ファー サリクー
133	バスが 来るまで 港で 待とう。	バスヌ クーマデ ミナトンガ マチウラ
134	もし バスが 来なかったら タクシーに 乗ろう。	バスヌ クーナーカ タクシーシ ヌラ ンバー
135	魚を たくさん 釣って 楽しかったから、来年も 来よう。	イズン タカーニ ファーシ ウムツサーダ エ ンン クン
136	来年も 二人で 一緒に 来よう。	エンユン フタール マーズン クン
137	私たちが 来れば、太郎も 来るって 言っていたよ。	バンドド クーカー タロウン ハルンデ アン ギダ
138	こんど 来なかった 人も 来年は 来るそうさ。	クンドヤ クーナータ ピトン エンヤー クー ハズ
139	来年 来れなくても、再来年は みんなで 来よう。	エンヤ キラリンテン エン ミーティンヤ ム ールシ ハランバー

140	島に 来なければ、島の いい ところ は わからない。	スイマキ ハラナーカ スイマヌ クトウヤ バガ ラヌ
141	あいつは 友達が 家に 来ても、お茶 も 出さない。	カリヤ ドスヌ クーバン チャーン イダサヌ
142	あいつは 友だちが 来るのに お茶さ え 出さないのか？ うん、 出さな い。	カリヤ ドスダーヌ クーバン チャーン イダ サヌ
143	だから、今まで だれも 来なかったは ず。	ヤリキド ナママデン タルン クーナータハズ
144	今日は 何を 煮るの？	キュウヤ ノード バガシヤー
145	今日は、昨日 買った サツマイモを 煮る。	キュウヤ キヌ カウダ アッコンド バガス
146	この 鍋で 煮るの？	コヌ ナビシード バガス？ (ネース ン)
147	ううん、小さいから その 鍋では 煮ない。	ウン グマサリキ クヌ ナビシーヤ バガサルヌ
148	どうやって こんなに たくさんの サツマイモを 煮るのかなあ。(独り 言のように)	ノーシド カンジ タカーニヌ アッ コン バガスンカヤ
149	今日は かぼちゃを 煮ないの？	キュウヤ カブチァ バガサヌ？
150	昨日 煮たから、今日は 煮ないん だ。	キヌウ ネーシャルキ キュウヤ ネ ーサヌ
151	冷蔵庫に 豚肉が あるのに 何故 煮ないの？	レイゾウコンガ オーニクヌ アリキ ノーデー バガサンバー
152	きのうも 豚肉だったから、今日は 豚肉は 煮ないんだろう？うん、今日 は 煮ない。	キヌン オーニク エリリーキ キュ ーヤ オーニクヤ バガサヌハズ ウ ン キュウヤ バガサヌ
153	ゴボウは 煮ないだろう／煮ないは ず。嫌いだから	グンボーヤ ネーサヌハズ／ネーサヌ ハズ スカナーキ

154	そうか、好きじゃないから、ゴボウは煮ないんだ。	アンジ スカナーキドゥ グンボーヤ ネーサヌラ
155	今日 煮ない ゴボウは 箱に 入れておけ。	キュウ ネーサヌ グンボーヤ ハクキ イリースキイー
156	私は 煮なかったのに 鍋に 煮た 里芋が あった。	バナーヤ ネーサナキィ ナビンガ ターウムド アダ
157	この 里芋は 誰が 煮たの？	クヌ ターウムヤ タード ネースダ
158	その 里芋は 姉さんが 煮たんだ。	クヌ ターウムヤ ネーネド ネーセル
159	姉さんが 煮たんだろう？自分が 煮るって 言って いたから。	ネーネド ネーセルラ？ ドゥナード ネースンデ アンギダ
160	姉さんが 煮た 里芋は おいしかったねえ。	ネーネド バガセール ターウムヤ ンマサーダ
161	魚が 冷蔵庫に あったけど、何故 魚を 煮なかったの？	イズヤ レイゾウコウガ アダソング ノーディデ イズヤ ネーサナータ
162	鶏肉が 食べたかったから、鶏肉を 煮た。	トゥルニクドゥ ファイプサダド ト ウルニクユ ネースダ
163	鶏肉は 煮たけど、魚は 煮なかった。	トゥルニクヤ ネースダソング イズ ヤ ネーサナタ
164	何故、魚は 煮なかったのかなあ。 (食べたかったなあ。独り言のように)	ノーデュ イズヤ ネーサナタカヤ (ファイプサダラ)
165	昨日も 魚を 煮たから、今日は 煮なかったんだろう？	キヌーン イズ ネーセルキ キュウ ヤ ネーサナ エリヤンラ
166	うん、昨日も 魚だったから、昨日は 煮なかったんだよ。	ウン キヌン イズエリキ キュウヤ バガサナダ
167	誰が カボチャを 煮たのかなあ。おいしいなあ。(独り言のように)	タードゥ カブチャ バガスダカヤ ンマサーソラー

168	そのカボチャは 姉さんが 煮ただろう／煮たはず。	クヌ カブチャヤ ネーネド ネースダハズ (バガセールハズ)
169	姉さんが 煮る カボチャは 甘くておいしい。	ネーネド ネーセル カブチャヤ アマシャルキ ンマサン
170	姉さんが 煮れば、みんな 残さず食べる。	ネーネドゥ バガスーカ ムール スクサンクニシ フォーン
171	もし 姉さんが 煮ないなら 誰が煮るの？	マズ ネーネドゥ ネーサナカ タード バガシャー
172	花子が 煮るだろう／煮るはず。自分で 煮たいって 言って いたから。	ハナコド バガスハズ／ ネースハズ ドーナード ネースディ アンギダ
173	お前も 時々は 煮るだろう？ うん、 煮るよ。	ワーン トキタマ バガスンサー？ ウン バガスンダラ
174	花子は 煮なかつただろう／煮なかつたはず。	ハナコヤ バガサナッタハズ／ネーサナッタハズ
175	鍋に あった トウガンは 誰が 煮よつたの？	ナビンガ アダ ツブルンヤ タードゥ バガスダ
176	さっき 台所に いた 姉さんが 煮よつただろう／煮よつたはず。	マイナンガ トウラガ オッタ ネーネドゥ ネースダハズ
177	サトイモを 煮ろって いったのに、煮なかつたのか？	ターウムン バガシィデ アングダソング ネーサナタ
178	兄さんが 煮よつたから、私は 煮なかつた。	ヒジャド ネーセルキ バナヤ ネーサナタ
179	兄さんが 煮よつたの？ 本当なの？	ヒジャド ネースダ？ フントゥ？
180	兄さんは 食べきれない くらい 煮よつた。	ヒジャヤ ファイブサヌド バガシスケル
181	何故 あんなに たくさん 煮よつたのかな。(独り言のように)	ノーデ アンジ タカーニン バガスダカヤ

182	里芋を 煮ながら テレビを 見る な。	ターウム バガシンタラ テレビユ ミーナ
183	ぜんぶ 煮ないうちに 火が 消えた。	ムール バガサンケンガ ピーヤ キエ ネヌ
184	ゴボウは 煮るなって いったのに、 煮たのか？	グンボヤ ネーサナデェ アングダソ ンガ ネースダ
185	誰も 煮ないのに 魚を 買ってき た。	タルン バガサナキ イズド カイク ーダ
186	魚を 煮ないで、何を 煮るの？ タ コを 煮る。	イズユ ネーサナテェー ノード ネ ーシャ。 タクド ネース
187	タコは 煮る 前に 塩で 揉んでか ら 煮ると 柔らかくなる。	タクヤ ネース マンタンガ マース ー シムミティカラ ネースカ ヤラ サ ナルン
188	少ししか 煮なかったのに 柔らかく なっている。	ンメンド バガスダソング ヤラサ ナルン
189	姉さんも そうやって 煮よっただろ う？ 見ただろ？	ネーネン アンジシテェ バガスダハ ズ
190	今日は 豚肉は 煮ないから、買って 来るな。	キュウヤ オーニクヤ ネーサナキイ カイ クーナー
191	昨日は、煮なかったから、今日 煮よ う。	キヌウヤ ネーサナキイ キュウヤ バガスン
192	もし お母さんが 煮なかったら 誰 も 煮ないだろう／煮ないはず。	マズ オッカンドゥ ネーサナカ タ タルン ネーサヌハズ
193	姉さんが 煮ないなら、私たち 二人 で 一緒に 煮よう。	ネーネドゥ ネーサナカ バガダ フ タルシ マーズン バガサーラ
194	今日は おまえが 煮ろ。	キュヤ ワー バガジャー
195	お前が 煮ないなら、私が 煮よう。	ワー バガサナーガ バアード バガ スン

196	せっかく、私が サトイモを 煮たのに 誰も 食べなかった。	セツカク バアード ターウム ネーセルン ムン ターン ファナータ
197	魚ぐらい たまには 自分で 煮てみる。	イズクライ タマニ ドゥーナシ ネーシミーリ
198	魚を 煮るなら、塩を 少し 入れる。	イズユ バガスーカ マースン ンメメン イリリヨー
199	魚を 全部 煮るまで 待ってくれ。	イズユ ムール バガスンケン マチヒーリヨ
200	全部 煮なくても 家族の 分は あるよ。	ムール バガサンテェ ヤーニンジュヌ ブン アルンダラ
201	明日は 大根 煮るから、買って 来い。	アツツアヤ ダイクニドゥ バガシーキ カイクーヨ
202	大根は、豚肉も 入れて 煮なければ、美味しく ない。	ダイクニヤ オーニクン イレテ バガサナカ ウマサ ネーヌ
203	豚肉も 一緒に 入れて 煮ないかなあ。(独り言のように)	オーニクン マーヅン イレテェ バガサナカラー
204	大根を 煮てから、味噌汁も 作った。	ダイクニン バガシテェ ミシュジルン ツクルダ
205	大根を 煮なかった 日は、カボチャを 煮た。	ダイクニユ バガサナッタ ピーヤカブチャドゥ ネースダ
206	大根は よく 煮るのに ニンジン はあまり 煮ない。	ダイクニヤ ユー バガスンソングキンダイクニヤ ドグ バガサヌ
207	肉と ゴボウを 煮たら、アクが たくさん 出た。	ニクト グンボト バガスダ アクドタカニーン イディダ
208	私は 自分で 魚を 煮て 酢の物も 作った。	バーヤ ドゥナーシ イズーン ネーシ ナマスーン ツクルダ
209	全部 兄さんがこそ 煮よったんだ。俺じゃないよ。	ヒジャド クリ バガスダ バァ アラヌ

210	魚は 兄さんがこそ 煮るんだ。ほかの 人は 煮ない。	ヒジャド コリ バガスン フカヌ ピトウ ネーサヌ
211	弟が 魚を 煮ても、だれも 食べない。	ウトドワード イズー ネースバン タルン ファーナ
212	その 魚は 腐っているから 煮るな。	クヌ イズヤ フサリウリキ ネーサ ナ